

離職者住居支援給付金 申立書

離職者住居支援給付金の申請に当たり、以下の内容について、間違いのないことを申し立てます。

1. 個人の属性

生年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

性別： _____

離職日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

退去後の連絡先： _____ - _____ (携帯電話、固定電話を問わない)

就職先が決まっている場合は、次の就職先名称－連絡

就職先名称： _____

就職先連絡： _____ - _____

2. 離職の前後の住所（離職の前後で同じ場合の離職後欄は「〃」で可）

離職前： _____

離職後： _____

3. 離職日時点の再就職先が未定であるか否かに○を付けてください。

未定 ・ 決定（内定の状態・就労している）

4. 現状に○を付け、括弧内に該当する日付を記載してください。

イ 離職日の翌日から起算して6か月が経過するまで住居の提供を受けていた（当該6か月を経過した）

ロ 上記イの理由以外で、事業主から退去を求められた（退去した日）

ハ 自己都合により住居を離れた（退去した日）

ニ 雇用保険の被保険者として就職した（その被保険者となった日）

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日（上記イで記入日現在でまだ住んでいる場合は空欄）

5. 離職後の住居に係る費用についての自己負担月額（無償の場合は「0円」と記載）

（ただし、光熱水費は除く）

離職前自己負担月額 _____ 円 離職後自己負担月額 _____ 円

6. 自己都合以外の理由により住居の提供が中止された場合の、事業主からの2週間以上前の事前告知の有無に○を付けてください。

有り ・ 無し

7. 下記に係る同居者（家族等は除く）の人数を記載してください。

離職前人数 _____ 人 記載日時人数 _____ 人

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

ふりがな

氏名： _____ ㊞

様式第12号別紙1（裏面）

（提出上の注意）

本用紙は離職者住居支援給付金の支給申請に必要な書類になります。記載後は速やかに事業主に提出してください。

（記入上の注意）

- 1 1. 個人の属性欄には、住居支援対象者事業主から離職後も引き続き住居の提供を受け、本給付金の支給対象者となった方（以下「住居支援対象事業主」という。）本人について記載してください。
- 2 3. については、離職日の翌日時点で再就職先が未定であるか否かに○を付けてください。決定している場合、離職日の翌日時点で内定の状態なのか、就労している状態なのかにも○を付けてください。ここでいう就労している状態とは、雇用保険の一般被保険者として働いていることを指します。
- 3 5. については、住居に係る費用について自己負担額がある場合にその月額を記載してください。ただし光熱水費は除きます。
- 4 別紙1は必ず住居支援対象者本人が記載してください。本人の署名・捺印のないものは無効となります。